

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告 番号 | 議席 番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|----------|----------|-------|---|---|
| 1 | 21 | 加藤 利江 | 1. 令和6年7月の新一万円札発行にむけて (1) 新一万円札発行にむけて (2) 渋沢国際学園について 2. みかんの花咲く丘について (1) みかんの花咲く丘について 3. 飼料等価格高騰対策について (1) 農業経営支援について 4. 防犯対策について (1) 防犯カメラ設置について | ア NHKのラジオ体操の中継を市内で行うよう働きかけをして頂けないか。 ア 渋沢国際学園を復活させる事は出来ないか。 ア みかんの花咲く丘の作詞をした加藤省吾さんは、一時疎開をしたり深谷市ととても縁が深いと聞いている。しかし、目立たない場所にみかんの花咲く丘の碑があるだけでは、とてももったいないと思うがいかがか。 ア 昨年度実績として、認定農業者一戸あたり何円か。また、認定農業者以外一戸あたり何円か。 イ 今後の農業経営支援について、方針あるいは支援方法について詳しく伺う。 ア 防犯カメラの設置台数は、深谷市全体では何台あるか。また、今後防犯カメラの設置台数を増やす予定はあるか。 |
| 2 | 15 | 清水 健一 | 1. 市民の交通安全について (1) 交通事故防止対策について 2. こどもの幸せについて (1) こども基本法への対応について (2) こども条例の制定について | ア 市内での交通事故発生状況について伺う。 イ 小・中学校での交通安全教室の実施状況を聞きたい。 ウ カーブミラーが曇り、危険だが対策について伺う。 ア 「こどもまんなか社会」の実現を掲げ、誕生前から幼児期、学童期、思春期、青年期のライフステージ別に支援する内容であり、いじめ、不登校対策、児童虐待防止、こどもの貧困対策と広範囲におよぶが、どのような体制で臨むのか聞きたい。 イ 「こども大綱」が、年内には閣議決定され、深谷市も「こども計画」を策定すると思うが、どのように策定するのか伺う。 ア 思いやりと真心を大切にされた、渋沢栄一翁の生誕地として、こどもの健やかな成長と子育てを支援するため、「こども条例」を制定し、基本理念を明らかにして地域社会全体で取り組むべきと思うが見解を伺う。 |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|--|
| 3 | 3 | 柿澤 祐介 | 1. 子ども支援について (1) 子どもの貧困対策について (2) 子育て支援について 2. 災害対策について (1) 災害時における情報配信について | ア 子どもの貧困対策の推進に関する法律が施行され9年経過し、また昨今の新型コロナ、物価高騰の状況下での、市として実態調査や分析は行っているか。 イ 貧困家庭を救う支援策として、経済支援、生活支援、就労支援、教育支援が挙げられるが、市として経済支援以外の政策は取り組んでいるのか。 ウ 県がこども応援ネットワーク埼玉として各SNSを媒体として情報拡散しているが、「こどもの居場所づくり」の取組として、市としてご協力頂いている団体・企業・個人との連携は取れているのか。 ア 第2期子ども・子育て支援事業計画の計画期間が令和6年度末に迫る中、着実な成果は出ているのか。 イ 平成31年3月に第2期計画策定のための市民意向調査を実施していると思うが、その後の定期的な調査等を行っているか。また、地域子ども・子育て支援事業の利用状況は把握できているか。 ア 深谷市と包括連携協定を結んでいる深谷コミュニティFM株式会社様との災害発生時の連携について伺う。 イ 防災ラジオ（戸別受信機）について伺う。 |
| 4 | 23 | 永田 勝彦 | 1. 空き家対策について (1) 空き家対策について 2. 人口増対策について (1) 人口増対策について | ア 空き家と思われる建物を散見する。まだまだ活用可と思える建物。所有者に利活用を視野にと希望する。深谷市として空き家等の相談可能なセクションを設けたらいかがか伺う。 ア 深谷市の人口推移について伺う。 イ 深谷市の人口増を図る対策を講じているのか伺う。 |
| 5 | 12 | 山出 秀明 | 1. ネギーのポイントバックキャンペーンについて (1) ネギーのポイントバックキャンペーンについて 2. 深谷駅周辺の公園計画について (1) 深谷駅周辺の公園計画について | ア 令和5年12月実施の地域通貨ポイントバックキャンペーンの予算額が2億円とあるが、増額はできないか。 ア 深谷駅周辺の公園計画について予定地として4か所あるが、どのような方針で計画を進めていくのか。 |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|--|
| 6 | 2 | 岡 仁 | 1. 「くるりん」バス利用について (1) 川本南地区の「くるりん」バスの利用について 2. 中学校の部活について (1) 中学校の今後の部活動をどうするのか | ア 川本南地区の「くるりん」バスの利用頻度が少ないと思うが現状と今後の対策を伺う。 イ 山形県南陽市沖郷地区にデマンドタクシーが沖郷地区の自治会と共同で運営し利用回数も多いと聞くが、深谷市として同じような運営方法は検討出来ないか。 ア 教員の働き方改革を含め部活動の改革を全国的に検討していると聞くが、どのような運営方法を検討しているのか。 イ 深谷市としては、地域との連携・移行についてどのように進めていくのか。 |
| 7 | 7 | 福島 秀樹 | 1. 深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）について (1) 深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）のエアコン等の設備について 2. 交通施策について (1) 自転車用ヘルメットについて | ア 深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）は建設後30年が経過し、設備の老朽化が進んでいる。そして年間数々のスポーツやレクリエーション行事などが行われている現状にあり、今夏の猛暑においてエアコン使用時の温度に問題があると聞いている。エアコン等の設備について、市の考えを伺う。 イ アの内容に関連して、深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）は避難所にも指定されている。災害時の避難所として、夏季、冬季は特にエアコンによる温度設定は必要不可欠であると思うが市の考えを伺う。 ア 2023年4月に施行された改正道路交通法により、全年齢で自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化となった。自転車乗車時の死亡事故や負傷事故に大きな予防効果を発揮することから、ヘルメット購入のための補助制度について、市の考えを伺う。 |
| 8 | 16 | 田口 英夫 | 1. 深谷市の文化振興について (1) 市民の文化意識の向上について (2) 文化芸術的な作品等の保存・活用について | ア 文化芸術に対する意識をもっと高めていく必要があると思うが、市としての考えは。 イ 市民の文化芸術的作品を常設的に展示できるような美術館の考えはないか。 ア 美術的な価値を持った芸術作品が多くあると思うが、それらを多くの人に見てもらうためにデジタルミュージアムのさらなる活用を検討してはどうか。 イ デジタルアーカイブの活用で、後継者不足で悩んでいる民俗文化財や、昔の深谷の風景写真などの保存・活用を検討してはどうか。 |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|---|
| 9 | 1 | 田島 秀興 | 1. 市のPRについて (1) インターネットを媒体としたPRについて 2. 婚活応援について (1) 婚活応援事業について (2) 婚活応援の今後について | ア 本市のPR、特産品や観光のPRについて、HPやSNSなどで乱立しているが、簡潔に一つにまとめたものを作る必要があるのではないか。 ア 本市では婚活応援事業として「ふかやえんむすびネットワーク」を行っているが、事業内容の詳細はどのようなものであるか。 イ ふかやえんむすびネットワークにおいて、各企業や団体に対して、本市はどのような関与をしているのか。 ア 本市では過去に「ジョブコン（仕事婚）」で婚活応援を行った経緯があるが、今後こうした事業を市で行う考えはあるか。 イ 若年層のみならず、ミドル世代以上の婚活応援も重要であると考えているが、市の見解はいかがか。 |
| 10 | 13 | 坂本 博 | 1. 本市における高齢者について (1) 高齢者世帯の現状と今後の推移予測について (2) 買い物困難者への福祉的対応について 2. 深谷駅市民ギャラリーについて (1) ギャラリーの利用について | ア 本市における全体の世帯数、高齢者のみの世帯数はどのようになっているか。 イ 高齢者のみの世帯数と高齢化率について、10年前との比較と、本市では、今後どのように推移していくと考えているか。 ア 高齢ドライバーが免許返納後、特に買い物に困っている現状と、この対応の為、現在、社会福祉協議会主体で、本市に移動スーパーが運行されていることは把握されているか。 イ 高齢の買い物困難者について、埼玉県内の他の市同様に、高齢者の見守りを含めた福祉的な協定を結び運用できるようにと考えるが、本市の見解は。 ア 過去3年間の利用状況は。 イ 各種会合や発表会等の利用を廃止して、高校生用のフリースペースとしての利用は可能か。 |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|--------|--|--|
| 11 | 14 | 繫 由香 | 1. 「産後ケア」事業について (1) 「産後うつ」を防ぐために | <p>ア 深谷市では、妊娠・出産・授乳・育児において、切れ目のない支援を目指し「深谷市母子健康包括支援センター」を開設しているが、ここでは、主にどのような支援が行われているのか。</p> <p>イ 「深谷市母子健康包括支援センター」では原則担当制で、一人の専門職が母子健康手帳の交付時の面接から、妊娠中のサポート、出産後の新生児産婦訪問を行っているが、この業務に就く保健師や助産師は何人いるのか。</p> <p>ウ 本市が行っている「産後ケア」事業について、具体的な取り組み内容は。</p> <p>エ 増え続ける児童虐待。「産後うつ」を防ぐことで、児童虐待も減少すると思われるが、子育てをしながら家事に追われる親に対しての家事支援を、本市は今後どのように考えているか。</p> |
| 12 | 22 | 五間 くみ子 | <p>1. 地域包括ケアシステムの構築に向けて (1) 生活支援体制整備事業の現状について</p> <p>2. 認知症対策について (1) 認知症地域支援事業について</p> <p>3. 投票所の環境改善にむけて (1) 投票所の見直しについて</p> | <p>ア 日常生活圏域ごとの地域課題を協議するためのコーディネーター役として「地域支え合い推進員」が配置され、12公民館ごとの第2層協議体において、話し合いが進められているようである。各協議体の現状と課題、本市のかかわりについて問う。</p> <p>イ 協議体での意見から、実現に至ったケースもあるが、まだ、地域課題や高齢者本人・家族等の課題となっているものは何があり、どう解決していくのか。</p> <p>ウ 地域資源情報サイト「ふかまるマップ」では、地域資源の情報を提供しているようであるが、周知や利用状況など現状は。</p> <p>エ 埼玉県プラチナ・サポート・ショップ情報サイトでの、市内民間事業者等の登録の現状や利用状況などは。</p> <p>ア 認知症カフェが市内9か所に開設されている。開催状況と参加者への支援は。</p> <p>イ 認知症サポーターの人数、活動状況は。</p> <p>ウ 認知症対策では、早期発見・早期受診をと呼びかけられている。受診の促進のため自治体によっては、診断費用の一部補助をしている。本市は、そうした取組をしているのか。</p> <p>ア 現在の投票所は、31か所となっているが、どのように決まっているのか。</p> <p>イ 投票所の暑さもしくは、寒さ対策は。</p> <p>ウ 投票所の利便性向上の1つとして、期日前投票と同様、どの投票所でも投票できるシステムとはならないのか。</p> |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|---|
| 13 | 10 | 八須 由憲 | <p>1. 渋沢栄一翁の顕彰と地域の活性化について</p> <p>(1) 「深谷栄一」キャラクターについて</p> <p>(2) 「論語の里」について</p> <p>2. 公立中学校における「部活動地域移行」について</p> <p>(1) 現在までの進捗状況と取組について</p> | <p>ア 栄一翁や深谷市のことに興味をもってもらえるよう、「深谷栄一」というキャラクターを制作したが、その効果と今後の取組について伺う。</p> <p>ア 「論語の里」の中核となる「中の家」「渋沢栄一記念館」「尾高淳忠生家」の来場者数を聞きたい。</p> <p>イ 青淵公園内に、栄一翁の言葉の看板（10本、20の名言）が設置されている。文字、イラストも古くなり、看板の劣化、傷、色あせ、汚れ等がある。看板のリニューアルができないか伺う。</p> <p>ウ 「論語の里」としての景観を感じられるように、栄一翁に関する説明看板を渋沢栄一翁に関する施設、史跡等に設置できないか、市の考えは有るのか伺う。</p> <p>エ 保存されている未公開の栄一翁関連の書物や物品、郷土資料などの活用について、市の見解を伺う。</p> <p>ア 令和5年度の運動部、文化部の活動部数と部活動加入率、部活動指導員、部活動外部指導者の人数を伺う。</p> <p>イ 部活動の地域移行に向けて、地域スポーツ・文化振興担当部署や学校担当部署、関係団体、学校等の関係者を集めた協議会等で準備を進めてきたと思うが、これまでに協議・検討して決まった事や今後の課題、取組について伺う。</p> |
| 14 | 4 | 小泉 誠 | <p>1. 深谷市の移住定住促進について</p> <p>(1) 若年層の人口減少対策について</p> <p>(2) 奨学金返済補助による若年層の定住・移住促進について</p> | <p>ア 深谷市では人口減少が続いている。第2次深谷市総合計画（後期）では、令和9年度の20代・30代人口の目標値を26,733人（令和3年度比マイナス1,624人）としている。現在、若年層の人口減少対策として、どんな施策をとっているか。</p> <p>ア 毛呂山町は若年層の定住・移住促進を目的として「年額最大10万円×5年間」の奨学金返済補助事業を行っている。この事業は、国の交付金と転入者及び転出抑制により見込まれる住民税増加分を財源としている。費用対効果という観点からも、深谷市でも検討に値するよいアイデアと考えるがいかがか。</p> |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|---|
| 15 | 17 | 角田 義徳 | <p>1. 高齢者福祉政策について (1) 元気でいきいきと暮らすアクティブシニアを増やしていく</p> <p>2. 地方創生について (1) RESASの活用について</p> <p>3. ICTを活用した行政参加について (1) 道路等の損傷箇所の通報方法について</p> | <p>ア 高齢者向けのシルバーe スポーツは、認知症予防、引きこもりがちな単身高齢者の外出促進に有効なツールとして注目を集めている。民間とも連携をして、シルバーe スポーツの普及促進に力を入れるべきと考えるが、市としての見解を伺う。</p> <p>ア 平成29年第1回定例会一般質問の答弁で、地域経済の分析という点で基礎データや政策の裏づけのデータとして十分活用できるので、職員に対して積極的に活用するよう今後周知していくとのことであったが、その後は活用されているか。</p> <p>イ ビッグデータを分析して導き出した根拠を基に、本市として何かしらの施策を打ち出したか。</p> <p>ア 平成29年第3回定例会での質問以降、全国の自治体でスマホアプリを活用しての通報システムが増えている。本市も研究したと思うが導入の可能性は。</p> |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告 番号 | 議席 番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|----------|----------|-------|--|---|
| 16 | 20 | 村川 徳浩 | <p>1. 花園 I C 拠点整備プロジェクトについて</p> <p>(1) 花園 I C 拠点整備プロジェクトの成果について</p> <p>(2) 深谷テラスパークの指定管理について</p> <p>2. 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設について</p> <p>(1) 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設計画の見直しについて</p> <p>3. コミュニティバス「くるリン」について</p> <p>(1) 定時定路線の運行について</p> <p>(2) 運行計画の延長について</p> <p>(3) デマンドバスの運行について</p> | <p>ア アウトレットが開業して1年が経過したが、市が計画していた通りの成果を収めているのか。観光入込客数、税込、雇用、商店街への影響、PR効果について伺う。</p> <p>ア 深谷テラスパークの指定管理は、通常の2倍の10年だが、これは指定管理者が行う自主事業を考慮してのことだと考える。深谷テラスパークエリアマネジメントは、指定管理者の選考委員会が評価した通りの業務実績をあげているのか。</p> <p>ア 桜の木が弱り堤防の弱体化が懸念される唐沢川から、約200mの場所に、幼稚園・こども館複合施設を建設する事は、2019年の台風19号の時の唐沢川の水位を考慮すれば、望ましくない。この状況を市民に知らせた上でアンケート調査等を行い、その結果によって計画をどうするのか総合的に判断すべきではないか。</p> <p>ア 深谷市地域公共交通会議で、委員から、幡羅地区では熊谷方面へ向かう人が多い事を例に挙げ、行政またぎのバス運行も考えて欲しいとの意見があった。市民からも強い要望が有る事から、市は早急に実現に向けて検討を始めるべきと考えるが、いかがか。</p> <p>ア 市はコミュニティバスの運行計画を現状のまま、2年延長する考えのようだが、産業建設委員会が視察で訪問した射水市は毎年運行計画の見直しを行っている。延長せずに見直しを行うべきでは。</p> <p>ア デマンドバスは廃止し、タクシー乗車の運賃助成に切り替えるべきと考えるがいかがか。</p> |
| 17 | 9 | 湯本 哲昭 | <p>1. 公民館管理運営について</p> <p>(1) 公民館を拠点とした地域活性化への取組について</p> <p>2. 小中学校への新聞配備について</p> <p>(1) 新聞の活用について</p> | <p>ア 指定管理者制度導入後の地域と連携した公民館運営について、どのように考えていくのか。</p> <p>イ 公民館を利用することができる営利事業とは、例を挙げて説明を。</p> <p>ア 市内小中学校での新聞活用の状況は。</p> |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|--------|--|--|
| 18 | 5 | 佐久間 奈々 | <p>1. 生活保護受給者の医療扶助について (1) 医療扶助のオンライン資格確認の導入について</p> <p>2. 公共施設適正配置計画について (1) 公共施設適正配置計画について</p> | <p>ア 厚労省は生活保護受給者が医療を受ける際に発行している紙の「医療券」から、マイナンバーカードを活用する仕組みを2024年3月から導入としているが、詳細を伺う。</p> <p>イ 生活保護受給者が受診可能な指定医療機関は、市内にいくつあり、またその内、医療扶助のオンライン資格確認が導入された指定医療機関はいくつあるのか。</p> <p>ウ 市内の生活保護受給者のマイナンバーカード取得率は。</p> <p>エ ある自治体で「マイナンバーカード交付申請のご案内」として生活保護受給者に医療扶助のオンライン資格確認のお知らせを配布したところ、マイナンバーカードの申請はあくまで任意であること、またマイナンバーカードがない方には引き続き「医療券」が発行されることの記載がなかったため、生活保護受給者に申請は絶対だとの誤解を与えてしまった。深谷市では誤解を与えないよう丁寧なお知らせを求めるが見解を伺う。</p> <p>ア 公共施設適正配置計画で建物面が廃止方針である施設が実際に廃止決定されるまで、どのような検討がされるのか伺う。また、川本農業者トレーニングセンターに関しては、廃止時期など具体的な検討に入っているのか。</p> <p>イ 花園こども情報交流図書館（アクロス）は、機能面はひとつの建物に集約する複合化、建物面は廃止又は機能変更だが、何の施設と集約する考えなのか等を伺う。</p> |
| 19 | 6 | 鈴木 三男 | <p>1. 学校費用の公会計化について (1) 学校給食費の公会計化の導入を</p> <p>2. 子育て支援について (1) 子育て支援の拡充を</p> <p>3. 通電火災について (1) 感震ブレーカーの活用を</p> | <p>ア 2019年に中央教育審議会は学校給食費の徴収・管理を「学校や教員の本来業務ではなく、自治体の業務とすべき」との答申を受けて、文科省は学校給食費の公会計化の導入を呼び掛けているが、現在、市の給食費の徴収・管理はどうか。</p> <p>イ 教員から給食費の徴収・管理の業務をなくし子どもたちと向き合う時間を増やすために、給食費の公会計化を導入する考えはあるのか。</p> <p>ア 県議会で子育て支援を拡充するとして、子ども医療費助成の対象年齢を通院で小学校3年生まで、入院で中学校3年生まで引き上げるとの報道がある。そのことにより、深谷市が負担する子ども医療費の減少分はどのくらいか。</p> <p>イ その減少する子ども医療費相当の新たな子育て支援が可能と思うが、どのような事業を予定しているのか。</p> <p>ア 大地震で停電し、ブレーカーを切らずに緊急避難したが、しばらくして、電気の復旧により電気ストーブが発熱し、火災が発生する場合があるなど、阪神淡路大震災で起きた火災の約6割が通電火災であったと言われている。突然の地震にブレーカーを切らずに避難することがあるので、感震ブレーカー整備促進を図るために、感震ブレーカー整備補助制度の創設が必要ではないか。</p> |

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第4回定例会

| 通告番号 | 議席番号 | 氏名 | 質問事項 | 質問要旨 |
|------|------|-------|--|---|
| 20 | 11 | 小林 真 | <p>1. 小規模学校地域のよりよい教育環境のために</p> <p>(1) 小中学校統廃合検討の現状は</p> <p>2. 食社会、リサイクルの充実のために</p> <p>(1) 市の事業としての食用廃油回収・リサイクルの可能性はどうか</p> <p>3. 農業持続と農業振興地域の再考のために</p> <p>(1) 26年雪害時の経営体育成条件整備事業。活用経営体の現状は</p> <p>(2) 農地中間管理機構の市内利用状況は</p> <p>(3) 地域発生型農業法人設立支援の現状は</p> <p>(4) 農振除外の過去3年間の実績は</p> | <p>ア 第2次深谷市公共施設適正配置計画で「検討していく」とされている小中学校の統廃合。地域感情と相反することが多いが、一方で市民が市政の再構成を深いレベルで共有できれば、民主主義の大きな体験にもなるだろう。過程の伝え方によっては市政と市民の間に大きな溝をつくりかねない統廃合案を、市民に提出する過程に関するビジョンが必要だと思う。現時点でどのように議論されているか。</p> <p>ア バイオ燃料への再生技術の進歩、河川汚染への影響から食用廃油回収を行っている自治体も増えている。協働でのダンボールコンポストはじめ「食と環境」に関する事業実績がある深谷市も導入してはどうか。</p> <p>ア 26年豪雪から来年で10年。当時の経営体育成条件整備事業活用施設も、たとえばハウスは張替期を迎えている。特にここ数年の資材値上げもあって廃業を考えている事業者も少なくないという。活用経営体の現状はどうか。</p> <p>ア おもに高齢化による所有農地管理の悩みの声はよくきく。埼玉県は農林公社が集積・集約化を行う農地中間管理機構。県ホームページで認可した事例を閲覧できるが、認可までの過程や実施後など利用状況を伺う。</p> <p>ア 市内にも多くの農業法人が事業を行っているが、たとえば農林水産祭・豊かなむらづくりで表彰例にあるような地域発生型の法人は課題の把握がリアルであるだけに期待は大きい。市内での同型法人設立の支援策は。</p> <p>ア 高齢化・後継者不足をカバーするため、従来にない農業スタイルの実装が待たれる。そのためには農振除外が必要なこともあるが、難しいと聞いている。たとえば過去3年間農振除外の実績を知りたい。</p> |
| 21 | 24 | 高田 博之 | <p>1. 道路の新設について</p> <p>(1) 原郷上野台線アンダーパス通りの北部への接続はどうなるのか</p> <p>(2) 県道成塚中瀬線の小山橋以北への接続は</p> <p>2. 道路の整備について</p> <p>(1) 旧小山川に面した道路整備について</p> | <p>ア 建設中のアンダーパスの完成後、北への接続が北通り線につながるだけではアンダーパス開通の効果が半減するのではないか。これを北へ延伸し深谷バイパスまで新道路を建設してはどうか。</p> <p>ア 成塚地内への道路建設は止まったまま20年以上経過するが、現在の進捗状況、建設設計概要、これからの見通しについて伺う。</p> <p>ア 深谷市道B-488ということで道路台帳にあるが、近隣の人にもここに道路があることを認識していない。砂利道として市民の往来が可能となるよう整備をすればいいか。</p> |